

# 原村商工業振興審議会 会議録

令和6年11月21日(木)

原村役場 201 会議室

午後1時30分～午後3時25分

出席 委員(8名)

牛山徳康 宮坂早苗 佐宗利江

五味淳 丸茂裕子 山田智史

田島 豊 長田秀夫

事務局 小池課長 阿部係長 洪澤

1. 開 会 …小池商工観光課長

2. あいさつ …牛山会長

3. 協議事項

1) 原村起業チャレンジ補助金の審査について

申請者説明 1. 申請者 A

村内で個人宅・企業等の整理収納代行・アドバイスサービスを行う。

主にパソコンやハンコ等の開業に係る費用と広告費について申請。

――質疑応答――

A 委員 こちらは起業するにあたって、何か別の補助金は申請していますか？

申請者 A いいえ、他は何も申請してないです。

B 委員 先ほど整理収納の理論を教えているという話があったが、例えばどういうものか少し教えてほしいです。

申請者 A 例えば定位置管理というのがありまして例えばリモコンはここという風に場所を決めます。そうすると自分以外の家族もそこに戻してくれるようになりますが、例えばその場所が遠かったり高かったりすると面倒になり結局片付けなくなる。なので使用頻度が高いものをなるべくワン

アクションでおけるようにしたり、体の不自由な方がいればそれに配慮したりします。

B 委員 その理論の説明とかは作業時間に含まれますか？

申請者 A いいえ、この作業の流れの中にカウンセリング 15 分と設定させていただいてこれは作業時間には含まれません。また作業中にも説明をします。なので基本は 3 時間以上で請け負ったら 15 分がサービスで理論の説明は 30 分片付けを行いながらご説明を行っています。

C 委員 片付けの棚などの仕入れはどこでやってますか？

申請者 A まず先にお写真をいただいて必要なものはこっちで予測を立てて主に使ってる店舗はニトリと無印なんですけど、実際に作業しながらやっぱりこの人にはこのテーブルがいいなこのフックがいいなと思ったらお教えして、何か気になるのがあればご自身で買ってみてはいかがですかってご提案をしています。

B 委員 作業実績を見て 1 時間 4,000 円というのは儲けが結構少ないと思われるが価格設定は適切ですか？

申請者 A 私移住してきたばかりなんですけど約半年原村で営業活動をして感じた印象としては、まず最初リーフレットの裏にホームページご覧くださいって形で(値段を)書かせていただいておりますが元々 4000 円という金額が出ていました。ただ、村の方にとって 4000 円はすごく高いということでもかなりご意見をいただき、それで価格を変えて 3 時間 1 万円というところにも書いてます。そこからさらに村民割引として 1000 円引きで 30 分 9000 円の価格にしました。しかしやってるうちに価格を下げたところで問題は価格ではないんだっていうことに気づきました。なぜかというところ、東京で営業してたときは、掃除を外注することに抵抗感のない人が結構多かった。人にものを頼むのは恥ずかしい旦那様に知られたくないっていうご意見も結構多かったんですね。誰かわからない人間を家に入れて恥ずかしい見せたくないというお話がある中で、まずは私のサービスを知っていただいて私自身を知っていただく必要があるなと考えました。それで今公民館などでセミナーをやることで、まず知っていただいて親近感を持っていただいたらご依頼いただきやすいかなというふうに考えてしています。目標は自分で住民税が納められるのが目標と思って来年は頑張るつもりです。

## 申請者説明 2.申請者 B

キッチンカーでガレットや自家製ドリンク等を販売

人件費やキッチンカーの制作費として活用するため申請。

### ――質疑応答――

D 委員 実施スケジュールを拝見しまして5月から10月とか観光シーズンとかそういったイベントはあるのかなっていうイメージがあるのですが冬はどういう活動をしていますか？

申請者 B 今年の冬はちょっとお休みをして、来年以降からと思っているんですけども、できればスキー場とかそういうところでも出店できればと今年の冬に模索してみようかと考えて

A 委員 アルバイト1名というふうに書いてあるんですけども、これは2人体制で出店を行っているんですか？

申請者 B 普段は1人でやってます。大きなイベントのときはどうしても1人では間に合わないのでアルバイトを2日間とか3日間とかお願いするようにしております。

E 委員 原村で取れた野菜を多く使っているということでもうれしいと思っています。仕入れの仕方なんですけれども、例えばその生産者から直接なのか、それとも近くのお店で原村産というのを選択しているんですか？

申請者 B 今農家さんとの繋がりがまだできてなくて、将来的には例えばセロリとか、そういうのをちょっと直接仕入れとかありますとか、仕入れることができると思うんですが、今のところはJAさんで仕入れたりとか自由農園さんで仕入れたりとかっていうことで原村産のものでその次に長野県産ということで、なるべくそういう形にて仕入れていきたいなっていうふうには思ってるんですけど、今のところ農家さんとどう繋がるかのやり方がわからなくてできてないです。

A 委員 イベントに行ったりするのって結構大変だと思うんですけどこれ店舗じゃなくてキッチンカーを選んだ理由は何かありますか？

申請者 B いろんな場所でお客さん観光客の方に出会いやすっていうふうに私は考えたんですけどもやっぱり観光地というところに自分が出向くことそこでいろんなお客様にお会いすることができるのかなっていうふうに考えて、私の考えとしては、例えば高原スキー場であったりと蓼科の道の駅であったりとか、客層が違うのかなと思ひまして自分から出かけることで積極的にお客さんに出会えるんじゃないかというふうに考えました。

B 委員 ガレットの原価率ってどのくらいですか？

申請者 B 基本的には20%ぐらいかなと思ってるんですけど、季節によって今すごく野菜がとても高くレタスも2個買うと500円とかトマトも1パックで500円とかっていう形で今とても高く、

実はちょっと苦しいところで野菜のトップシーズンにすごく皆さんに食べていただくことが原村の野菜を一番よく伝える方法なのかなと思ってます。先ほども冬のご質問あったんですけど冬になると原村の野菜ってなくなってしまいます。なので今年一応休むってということもありますし、ちょっと販売するツテもないということで冬休みするんですけども、その辺のところはやっぱり将来に対して課題かなと思ってます。

B 委員 20%の飲食店の平均よりは原価率が低いのでいいですね。

申請者 B そうですよ平均では良い思うんですけど、実際今の段階ではもっと原価率が高くなると思うんですよ。今後それが高くなっているのだからやっぱりそういうときにそのままのメニューでいけるのかとか、そういうのも含めてちょっと今模索してます。

F 委員 1日の販売目標はありますか？

申請者 B 出店する場所によってもものすごく違いますがパナホームイベントでは200食っていう数が目標だったんですけど、道の駅とかの販売ですととても少なくても30とかぐらいで少ないときは本当に10食以下っていうときもあったりするので目標ってちょっと決めづらいんですけども、やっぱりたくさん人が来るイベントのときはそうですね100食から200食を目標に頑張ってます。

A 事務局 原村のお野菜をPRしていただけるってことで嬉しいなと思うんですけど、キッチンカー回りで何か原村の名前をPRする工夫はありますか？

申請者 B 窓ガラスには信州原村の高原野菜っていうふうに書いてありまして、その下に自分が野菜スペシャリストなので内容とか栄養素とか聞いてもらえるように工夫しましてメニュー表みたいなものもあるんですけどそちらの方に信州産ですよとか、原村産ですよっていうのを謳ってます。信州産のリンゴって書くだけですごくありがたいことに売れるんです。なので、観光客の方すごく信州を楽しみにしてくださっているんだなっていうのが伝わってきてとてもそれが意思疎通が楽しいです。

F 委員 また野菜の生産者とか知り合いにいっぱいいるんでまた紹介をしながらでなるべく安く仕入れて新鮮なものを持ってというのが一番だと思うので、また言ってくれば紹介できますよ。

申請者 B ありがとうございます。ぜひお願いします。

B 事務局 集計の結果まず A さんが 49 万円と 337 円、10 万 1 人、30 万 5 人、50 万 2 人というように分かれています。

E 委員 私は 30 万に入れたんですが補助対象経費 49 万 334 円で 50 万に満たなかったので 30 万しか選択できないと思って 30 万にいました。もし 50 万に投票することによって 49 万円満額出るのであればこれからすごく大切なサービスになるので投票を変えたい。

B 事務局 以前に事例として去年焼き芋の販売でチャレンジ補助金の申請を行った方がいらっしゃったんですが、最初 50 万円で採決していただいたんですけど、ちょっと機材の購入が年度末までに間に合わないってということで、結局年度末までに購入ができた経費(間に合わなかった物品については対象外とした)で支払いを行った経過がある。

E 委員 配られた用紙には 10 万 30 万 50 万の選択肢しかないがこれは条例等に書いてありますか？

B 事務局 チャレンジ補助金は平成 25 年からスタートしたんですけどそのときからわかりやすさを重視し原村で起業して今後長く営業してくれるかという期待値の大小で判断して 10 万円 30 万円 50 万円という選択肢を用意しています。なので今の流れで行くと 50 万に投票の方は 49 万 337 円の申請額満額支給ということが良いと思います。

F 委員 では様々な話がありますが改めて多数決でよろしいですかね。

—— 50 万の方が多数 ——

F 委員 50 万でよろしいですかね。はいではそういうことでよろしくお願いします。

B 事務局 次に申請者 B さんのキッチンカーですが全員 50 万ということになっています。よろしいでしょうか。

F 委員 はいそれをお願いします。

—活性化補助金について—

申請者説明

1. a

工業ロボット用のコードを製作・販売している会社

来年度の受注増加に対応するために工場を新たに建て替え

2. b

村内で建設業を営む会社

老朽化のため新しいショベルカーの購入

C 事務局 aさんは工場増築の工事費用として申請をいただいています。活性化補助金の支給要件を達していると判断しました。そこで要綱に沿い25万の支給とさせていただこうと考えております。

A 委員 こちらは新築には当たらないのか？

C 事務局 申請では増築で申請をいただいています。

B 事務局 これは建物は(古い工場と)併設ではない？

C 事務局 独立した建物で併設ではないです。

C 委員 あくまでも新築か増築改築で見れば、不動産登記法上で新築です。

C 事務局 わかりました。ではaさんは新築ということで上限50万円支給。bさんは設備の新規導入費用で10万円支給させていただいたというよろしいですか。ありがとうございます。では支給の手続きを進めさせていただきます。最後に制度資金の融資の状況について最後にご説明させていただきます。融資はコロナの特別分を除けばほぼ同じ去年と同じ推移で借りられてる状況です。

C 委員 興味本位の質問があるんですけどもコロナから立ち直って、結構村内は景気は良くなってるんですかね。

D 委員 そうですねコロナでこれまで十分やられてきたと思いますので今の現状としては、なかなか価格転嫁をしていくってのは中小企業なかなか難しい中で現状作業ができたりだとか人件費が上がったりとか、そういったことで収益面ではまだまだ厳しい状況が続いてるのかなという印象です。

F 委員 まあいろんな面が収益が上がってない中で声を聴きながら特別なものを作ってほしいようなものがあれば村に要請して内容を審議したい。